



▲庁舎の氷蓄熱設備



西川 蓉子 議員

空調設備

大丈夫か氷蓄熱設備

答弁…不具合の可能性高い

西川 平成14年に導入した氷蓄熱設備（15年間の長期契約、6、676万円）は近い将来、修理するような危険性はあるのか。

総務課長 平成14年8月に空調設備の西側の診断

をした結果、熱源以外の経年劣化がひどく、4年計画で改修の計画をし、費用が約2億円、1年に約5、000万円かかる。可能性とすれば高いと思う。今でも部分的な応急処置でやっている状況。

桜丘処理場の進捗状況

西川 平成16年3月より接続可能な状態で、なぜ接続できないのか。町内会の方も志免町の財政状況は十分認識されていると思う。

副町長 4月末につきなぎ込みの提案をし、いろいろな条件も含め説明、その間に相当多岐にわたった質問が提出され、調整するのに時間がかかりでき上がった段階で協議をお願いしたいとアプローチ。行政が全く放置していることはない。



▲療養病床のようす

医療費抑制

療養病床削減の影響

答弁…病床を確保した上で

末藤省二 議員



末藤 長期療養が必要な高齢者が入院する療養病床を国は、38万床を15万床まで6割を削減する計画で、これに基づいて県は医療費適正化計画の中で、現在2万5、000床を1万6、000床減ら

して、老人保健施設などに転換し医療費抑制のため、生活習慣病の予防と入院期間の短縮を求めているが、医療費適正化計画でどのような影響が出てくると考えているか。

町長 町にどのような影響が出るかというものは不確定で、療養病床の転換計画に沿って入院を要する長期療養患者のための病床が失われることがないように、必要な療養病床を確保した上で、円

滑な老人保健施設等への転換を実現するということをめざしている。

末藤 医療区分1で病床削減が、6割の療養ベッドが実施された場合に、志免町の削減数はいくらか。

下水用水路

改善余地はないのか

答弁：十分今後検討したい

大熊 則雄 議員



大熊 下水道、用水路について改善の余地はないのか、大雨の時の対策はどういうふうにされているのか。

地域整備課長 通常志免

町では、基本的には大雨警報が福岡管区気象台から発令された時に、生活環境課の生活安全課係が災害に備えて待機を行なう。やはり道路の水がはかないという状況の想像は十分つく。今後しっかりと検討する。

シーメイトグラウンド

答弁…散水で処置をする

大熊 シーメイトグラウンドの砂ぼこりについて

今年雨が多かったので、大体何回位と思うか。

福祉課長 シルバー人材センターのグラウンド管理において発生状況を調査し、1月から8月まで地上3メートルから5メートル位砂ぼこりが立っていたのが6日間記録されている。

町長 周囲の皆さんが大変な御迷惑をかけ、砂が飛ばない対策、対応を考えたと思う。



▲東区の下水用水路



要望・陳情・請願・意見書

	請願	請願者	内容	採決結果
請願	JR香椎線（西戸崎～宇美）の電化・複線化	JR香椎線の電化・複線化建設を実現する会 代表 大音 重親	福岡市東部地区と糟屋郡との経済や文化・人的交流を一段と進め、経済活性化を計るため、電化・複線化を実現する事を要望する	継続審査
	協同労働の協同組合の速やかな制定を求める	「協同労働の協同組合」法制化をめざす福岡県・市民会議 代表 賀戸 一朗	国においても社会の実情を踏まえ、課題解決の有力な制度として「協同労働の協同組合法」の速やかなる制度を求めるもの	全員賛成で採択 国へ意見書を提出
	意見書	提出者	内容	採決結果
意見書	郵政民営化法の見直しに関する意見書	二宮 議員	国においては郵便・貯金・保険のサービスが将来とも郵便局において確実に提供され、国民生活の利便に支障を生じないよう法的見直しを含め、必要な措置を講じることを強く要請する	全員賛成で採択 国へ意見書を提出